

最近ノ特許

整流子補助電機を具ふる非同期機 (特許第八〇五〇六號)

二個の分捲線を有する直流電機の接續装置 (特許第八〇五〇七號)

本發明の特徴とする所は、反對方向に作用する二個の分捲線を有する直流電機に於て、分捲線の開閉器に靜止接點(作働しない時に接觸を作る接點)を具へ、一方の分捲線の勵磁電流を遮斷する時に他の分捲線を靜止接點に依り短絡する事である。直流電機の極性或は廻轉方向を變更する爲に屢々反對方向に作用する二箇の分捲線が用ひられる。之等の高誘導の捲線を遮斷する時に生ずる過電壓を防止する爲に、捲線に並列に抵抗を接續する事が從來行はれたが此の抵抗分路の電流を切斷する爲に開閉器の接點は損傷され易い。殊に押釦開閉器に依つて連續的に開閉する様な場合に不便が大である。此の缺點を除く爲に一方の分捲線を使用中には他方を靜止接點で短絡する様にして置き、前の分捲線を遮斷する時に其の誘導によつて短絡分捲線中に勢力を吸収させようと思ふ考へに基いて本發明かなされたのである。(石川)

機械的運動の電氣的指示装置 (特許第八〇五三三號)

此の發明は或る物體の直線運動或は廻轉運動を、物體の運動位置から遠い距離に電氣的に傳送して其處で指示させる装置に關するものである。物體が直線運動をする場合には之を廻轉運動に變換し、又物體が廻轉運動をする場合には其儘之を一個の原動軸に與へ、此の原動軸は發信器の齒車を廻轉させ、之に聯動する齒車装置を経て原動軸と適當な速度比に運轉せらるべき發信軸を廻轉させる。發信軸の廻轉は同期的に之に應動する電動機を通じて受信軸を廻轉させ、其の受信軸の廻轉を指示装置に傳送するのである。(高橋)

吸收式冷却機 (特許第八〇六三〇號)

電氣調整器の接觸繼電器接觸の復歸装置 (特許第八〇六三一號)

電氣調整器例へば發電機の電壓の自働調整器の様なものに於ては、磁界の遅れの影響で繼電器接觸が過度に調整されることがない様、常規電壓に復歸せぬ前に繼電器接觸を開く所の復歸装置を繼電器に附設することは既知の事柄であるが、從來の装置では磁氣的時間定數の大きな大容量電機に對しては尙ほ復歸調整が充分でない缺點がある。本發明は此の缺點を除去して大容量電機に對しても正確にして敏速な調整が行はれる調整器を得ることを目的とするものであつて、調整

せらるべき電機の勵磁捲線と數個の「オーム」抵抗とで「ホイートストーン」橋を構成し、其の對角線電路中には勵磁捲線中の終局不變電流と、該勵磁捲線の自己誘導に原因する所の瞬時電流との差に比例する電流を流通させ、此の電流に依つて繼電器接觸を復歸させる爲の復歸力を發生させる様にしたものである。(朝倉)

蒸気タービンに對する辨制御装置 (特許第八〇七六一號)

調整變壓器 (特許第八〇七六五號)

負荷電流を通じた儘の状態で電線路の電壓を加減するために、二個の調整捲線を有する調整變壓器を使用することは既に人の知る所である。此の變壓器では二調整捲線に夫々タップを付け、タップを切換装置の接觸子列に接続し、第一の調整捲線のタップに接続された接觸子が第二の調整捲線に接続された接觸子の間にあつて接觸子列を滑る所の滑動片の幅は、滑動片が唯一個或は二個の接觸子に接觸する様に設計される。變壓器の使用状態では滑動片は唯一個の接觸子に接觸して居るのであるが、電壓を加減する切換過渡期には隣接する二個の接觸子に接觸して調整捲線に短絡電流を流し、且滑動片が第一の接觸子を離れる時火花を發生する。

此の發明では調整捲線として扁平断面の導體を幅の廣い側面を對向させてエツヂワイズに二重捲にする。そうすれば二調整捲線間の漏洩磁界の減少と靜電容量の増加と相俟つて切換時の火花を輕減する様に作用する。(高橋)

水銀蒸氣整流器 (特許第八〇七六六號)

本發明は水銀蒸氣整流器に於て其の運轉中に發生する陽極熱の供給を受ける熱貯藏装置を陽極頭部と連結し、以て整流器の電流遮斷後は熱貯藏装置中に貯へられた熱を陽極頭部に與へ、遮斷後も尙長時間陽極頭部を水銀蒸氣が凝結しない程度に高温度に保持する事を特徴とする。之に依り特別な陽極加熱装置を使用せずとも、整流器の休止中に陽極上に水銀蒸氣が凝縮附着する事を豫防し、逆弧光の發生を防止する事が簡単に出来る。熱貯藏装置は陽極頭部に更に大なる體積の部分を附加して構成するか(此の部分は陽極冷却體には接しない様にされてある)、或は陽極頭部を石英製鐘狀體で掩つて構成する。(石川)



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。